

はじめに

会津美里町教育委員会では、平成 27 年度末に「第 2 期教育振興基本計画」を策定いたしました。この計画は本町の教育的な理念や基本的な目標を明らかにしたもので、これを本町教育の基本指針として、平成 28 年度から令和 2 年度の 5 年間の教育行政に取り組んできました。

その間、平成 30 年 3 月 31 日にさくら保育所・ひまわり保育所が閉所し、4 月 1 日には認定こども園きぼうが開園しました。平成 31 年 3 月 31 日には、本郷幼稚園・保育所・新鶴幼稚園・保育所が閉園、閉所し、4 月 1 日に本郷こども園・新鶴こども園が開園しました。

また、令和元年 5 月には会津美里町役場本庁舎及び複合文化施設（じげんプラザ）の開所に併せ、組織機構改革を行い、こども教育課と生涯学習課を統合し「教育文化課」となりました。同時に、新しい会津美里町公民館と会津美里町図書館が開館しました。

児童生徒数につきましては、平成 27 年 5 月 1 日現在で 1,507 名でしたが、令和 2 年 5 月 1 日現在では 1,323 名と、この 5 年間で 180 名を超える人数が減少しました。今後は、この少子高齢化や超スマート社会の到来など、子どもたちの生活に影響を及ぼす様々な変化が現れると予想されております。

さらに、新型コロナウイルス感染症対策のため、新しい生活様式の実践が求められ、教育の現場、学校生活においても大きな変化が生じており、子どもたちの教育環境は厳しさを増しております。

一方、人生 100 年時代においては、子どもから高齢者まで多様な世代が学び続け、学んだことを生かして活躍できることが求められることから、生涯学習のための環境づくりなど、教育の果たす役割は益々大きくなっています。

教育委員会といたしましては、子どもたちがこのような変化の激しい社会を、力強く生き抜くためには、町の教育力向上が大きく寄与するものと考えており、そのような認識のもと、第 3 期の教育振興基本計画を策定しました。第 3 期計画では、第 2 期計画を継承して、「子ども教育の充実」「生涯学習の充実」「生涯スポーツの充実」「地域文化の振興」という 4 つを基本施策として、様々な教育施策に精力的に取り組んでまいります。

本計画の推進には、町長をはじめとする町当局はもとより、家庭や地域の皆様の力が不可欠です。皆様には引き続き会津美里町の教育へのご協力、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

令和 3 年 3 月

会津美里町教育委員会教育長 新田銀一